

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 2 月 7 日 (2013.2.7)

【公開番号】特開 2012-251170 (P2012-251170A)

【公開日】平成 24 年 12 月 20 日 (2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報 2012-054

【出願番号】特願 2012-212600 (P2012-212600)

【国際特許分類】

C 1 0 M 169/04 (2006.01)

C 1 0 M 107/34 (2006.01)

C 1 0 M 107/24 (2006.01)

C 1 0 M 105/38 (2006.01)

C 0 9 K 5/04 (2006.01)

C 1 0 N 20/00 (2006.01)

C 1 0 N 20/02 (2006.01)

C 1 0 N 20/04 (2006.01)

C 1 0 N 30/00 (2006.01)

C 1 0 N 30/06 (2006.01)

C 1 0 N 40/30 (2006.01)

【 F I 】

C 1 0 M 169/04

C 1 0 M 107/34

C 1 0 M 107/24

C 1 0 M 105/38

C 0 9 K 5/04

C 1 0 N 20:00 A

C 1 0 N 20:02

C 1 0 N 20:04

C 1 0 N 30:00 Z

C 1 0 N 30:06

C 1 0 N 40:30

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 11 月 14 日 (2012.11.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

冷媒及び冷凍機用潤滑油組成物を含む冷凍機用の組成物であって、

前記冷媒が、下記の分子式 (A)



[式中、R は H を示し、p は 2 ~ 6、q は 0、r は 1 ~ 12、s は 0 ~ 11 の整数であり、分子中に炭素 - 炭素不飽和結合を 1 以上有する。]

で表される化合物から選ばれる少なくとも 1 種の不飽和フッ化炭化水素化合物と飽和フッ化炭化水素化合物との組合せからなり、

前記不飽和フッ化炭化水素化合物と飽和フッ化炭化水素化合物との組合せにおける該飽和フッ化炭化水素化合物の配合量が冷媒全量に基づき 30 質量% 以下であり、

前記冷凍機用潤滑油組成物が、基油として、ポリプロピレングリコールジメチルエーテル、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールジメチルエーテル、ポリプロピレングリコールメチルノニルフェニルエーテル、ポリプロピレングリコールジオクチルエーテル、ポリエチルビニルエーテル、ポリエチルビニルエーテルとポリイソブチルビニルエーテルとの共重合体、ポリプロピレングリコールとポリエチルビニルエーテルとの共重合体、ポリエチレングリコールとポリエチルビニルエーテルとの共重合体及びペンタエリスリトールオクタン酸ノナン酸エステルから選ばれる少なくとも１種の含酸素化合物を主成分として含むものを用いたことを特徴とする冷凍機用の組成物。